

ハイリスク妊産婦共同管理料

ハイリスク分娩対象の妊産婦を紹介した紹介元（当院）の医師と入院先の病院（連携先の医療機関）の医師が共同で診療を行った場合に算定できるものです。

対象者

保険診療による分娩管理のための入院で、以下のリスクを持つ患者様です。

- | | |
|--|--|
| <p>① 妊婦であって次に掲げる状態にあるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠22週から32週未満の早産の患者 ・ 妊娠高血圧症候群重症の患者 ・ 前置胎盤
（妊娠28週以降で出血等の病状を伴うものに限る）の患者 ・ 妊娠30週未満の切迫早産
（子宮収縮、子宮出血、頸管の開大、短縮又は軟化のいずれかの兆候を示すもの等に限る）の患者 ・ 多胎妊娠の患者 ・ 子宮内胎児発育遅延の患者 ・ 心疾患（治療中のものに限る）の患者 ・ 糖尿病（治療中のものに限る）の患者 ・ 甲状腺疾患（治療中のものに限る）の患者 ・ 腎疾患（治療中のものに限る）の患者 ・ 膠原病（治療中のものに限る）の患者 ・ 特発性血小板減少性紫斑病
（治療中のものに限る）の患者 ・ 白血病（治療中のものに限る）の患者 ・ 血友病（治療中のものに限る）の患者 ・ 出血傾向のある状態（治療中のものに限る）の患者 ・ HⅠV陽性の患者 ・ Rh不適合の患者 ・ 当該妊娠中に帝王切開術以外の開腹手術を行った患者又は行うことを予定している患者 ・ 精神疾患の患者
（精神療法が実施されているものに限る） | <p>② 妊産婦であって次に掲げる状態にあるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊娠22週から32週未満の早産の患者 ・ 40歳以上の初産婦の患者 ・ 分娩前のBMIが35以上の初産婦の患者 ・ 妊娠高血圧症候群重症の患者 ・ 常位胎盤早期剥離の患者 ・ 前置胎盤
（妊娠28週以降で出血等の病状を伴うものに限る）の患者 ・ 双胎間輸血症候群の患者 ・ 多胎妊娠の患者 ・ 子宮内胎児発育遅延の患者 ・ 心疾患（治療中のものに限る）の患者 ・ 糖尿病（治療中のものに限る）の患者 ・ 特発性血小板減少性紫斑病
（治療中のものに限る）の患者 ・ 白血病（治療中のものに限る）の患者 ・ 血友病（治療中のものに限る）の患者 ・ 出血傾向のある状態（治療中のものに限る）の患者 ・ HⅠV陽性の患者 ・ 当該妊娠中に帝王切開術以外の開腹手術を行った患者又は行うことを予定している患者 ・ 精神疾患の患者
（精神療法が実施されているものに限る） |
|--|--|

保険点数

ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅰ）800点（紹介元の医療機関）
 ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅱ）500点（連携先の医療機関）

当院年間分娩件数（2024年1月～2024年12月）
 205件

連携保険医療機関

名称 : 金沢大学附属病院
 開設者名 : 国立大学法人 金沢大学長 和田 隆志
 所在地 : 金沢市宝町13番1号
 連絡先 : 076-265-2000

以上、何かご不明な点がございましたら、B外来受付までお気軽にご相談ください。